

令和5年12月5日の行政文書一覧表

★ 回覧文書

表 題	備 考	担 当
庄原市立西城市民病院職員募集のお知らせ	表面	西城市民病院
野生鳥獣による生活環境被害の防止のための補助事業のお知らせ(追加募集)	裏面	企画振興部 林業振興課
芸備線グループ利用助成金のご案内	片面	生活福祉部 地域交通課
環境しようばら	両面	環境建設部 環境政策課
土地改良区だより	両面	環境建設部 建設課
田園文化センターだより	両面	田園文化センター
寒さから水道管を守りましょう～凍結対策をお願いします～	両面	広島県水道広域連合企業団
75歳以上の方の雪下ろしを支援します 雪下ろし等除雪中の事故にご注意ください	両面	高野支所 地域振興室
高野中学校だより第17号	A3両面 2つ折り	高野中学校
高野っ子No.17	両面	高野小学校
たかの遊学隊つうしん12月号	両面	高野支所 地域振興室
庄原市農業委員会だより「恵みの大地」冬号	外注カラー A3 2つ折り	農業委員会

★ 各戸配布(配布物は順不同)

表 題	備 考	担 当
広報しようばら12月号		総務部 行政管理課
交通ひろしま年末号2023	外注カラー A3 2つ折り	広島県交通安全協会
道の駅たかの～地域サポーター通信～Vol.235	両面	道の駅たかの

〒727-0402

庄原市高野町新市1171番地1

庄原市役所高野支所総務室

電話番号 (0824) 86-2111 (直通)

FAX番号 (0824) 86-2062

庄原市ホームページアドレス <http://www.city.shobara.hiroshima.jp>



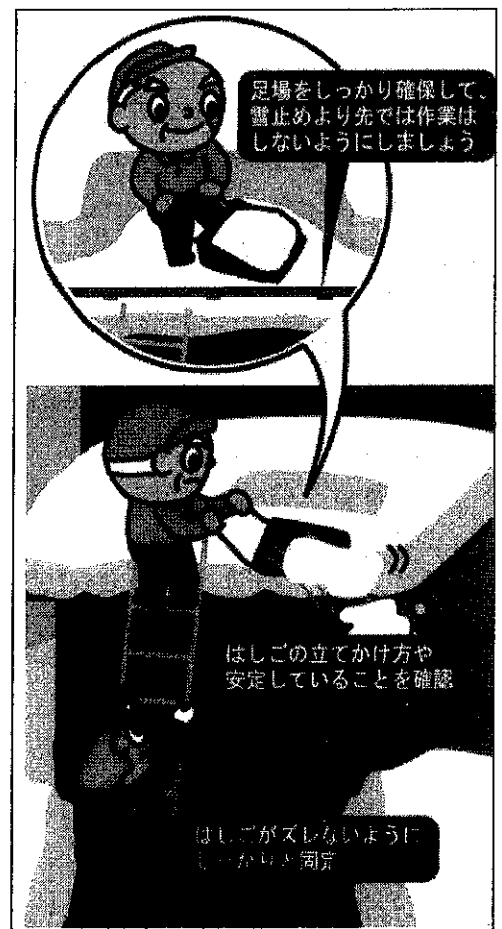
雪下ろし等除雪中の事故にご注意ください。

除雪作業は

『一人でしない』『無理をしない』
『落雪・転落に気をつけて』

毎年、屋根の雪下ろしの際の転落や、除雪作業中の事故が数多く発生しています。雪下ろし等の除雪作業は、安全管理を図り、次のことについて十分注意して作業を行ってください。

- 1人で作業をしないように、2人以上で作業をしましょう。
- はしごはしっかり固定し、昇降時は特に注意しましょう。
- 高所作業中は、ロープ等によるからだの固定やヘルメット着用、長靴にすべり止めやかんじきをつけるなどして、作業中の安全対策を徹底しましょう。
- 雪止めより先での作業はやめましょう。
- 除雪作業中の車両には近づかないようにしましょう。
- 小型除雪機械の回転部分に触れないよう注意しましょう。また、除雪機に詰まった雪の除去や故障の確認は、機械を停止して行いましょう。
- 除雪作業をする際には、温かい服装で行い、休憩時間を確保しながら作業を行いましょう。
- 雪の重みで倒壊しそうな建物を発見したときは、決して近寄らず、市役所、消防、警察に通報しましょう。
- 気象情報等に十分注意し、大雪警報等が発表された場合には、なるべく外出を控えましょう。



問い合わせ先：

庄原市高野町新市 1171 番地 1

庄原市役所 高野支所 地域振興室

TEL：0824-86-2115

75 歳以上の方の雪下ろしを支援します

庄原市では、高齢者が降雪期に安心な生活が送れるよう、市内の高齢者世帯を対象とした「庄原市高齢者世帯雪下ろし支援制度」を創設しました。ぜひご利用ください。

1、対象者は？

市内に住所を有し現に居住している、75 歳以上の高齢者のみで構成する市民税非課税世帯です。

なお、世帯に次のいずれかに該当される方が同居している場合にも対象となります。

- (1) 1 級から 4 級までの身体障害者手帳所持者
- (2) ㊤から㊤までの療育手帳所持者
- (3) 1 級又は 2 級の精神障害者保健福祉手帳所持者
- (4) 15 歳未満の者

2、支援対象作業は？

現に居住されている住宅の、次の作業が対象です。

- ① 屋根からの雪下ろし
- ② 屋根から下ろした雪の除去
- ③ 屋根から落ちた軒下の雪の除去

3、支援の内容は？

経費助成

対象作業に要した経費の 3 分の 1 以内の額(千円未満の端数切捨て)を助成します。

同一年度内における補助金の上限は 37,000 円です。

4、申請方法は？

業者・個人へ依頼して行った雪下ろし作業完了後、実施状況報告書と領収書の写しを添えて高野支所で、申請をしてください。



問い合わせ先：

庄原市高野町新市 1171 番地 1

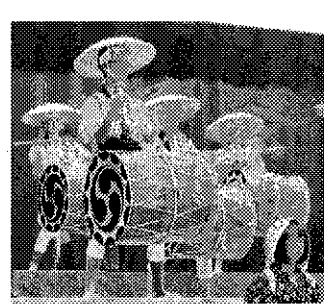
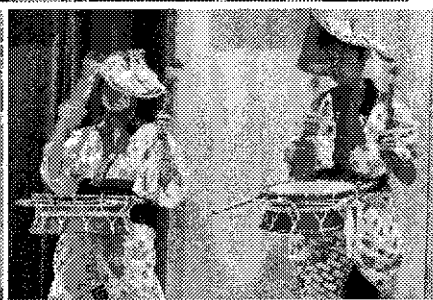
庄原市役所 高野支所 地域振興室

TEL：0824-86-2115

『跳』～協力して壁を飛び越え 心がはずむ感動を～

11月4日（土）、本校体育館において文化祭を開催しました。生徒会執行部や実行委員会を中心に、同じ目的に向かい協力してやり遂げることができました。高野町の伝統芸能である太拍子を今年度も全校で取り組み、披露しました。文化を継承することの大切を学びました。五穀豊穡を願い、命の尊さを感じながら舞う姿に感動しました。

地域の皆様、保護者の皆様、ご観覧いただきましてありがとうございました。



地域の皆様のご協力・ご支援に感謝



太拍子の披露にあたり、庄原市文化協会高野支部太拍子の部の皆様には、熱心にご指導いただき、ありがとうございました。この度、美北たかの会や上高自治振興センター及び下高自治振興センターから助成をいただいております。また、太拍子用品や作品展示等に赤い羽根共同募金を活用させていただいております。本当にありがとうございました。

この事業は、
赤い羽根共同募金を
活用しています。



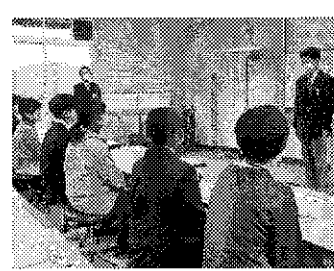
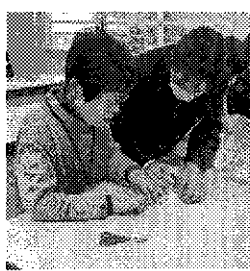
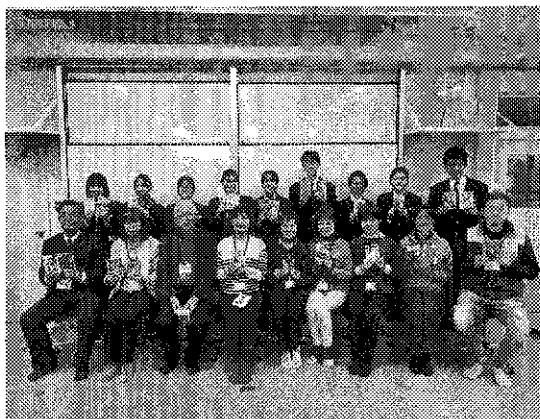
受賞者の皆さん おめでとうございます

	賞名	氏名(学年)
中学生の税についての習字	庄原税務署管内納税貯蓄組合連合会 会長賞	井上 美俐愛(3年)
環境と健康のポスター作品	銀 賞	名越 悠晟(1年):環境ポスター 向田 凌太朗(1年):環境ポスター
	金 賞	長曾 恋音(2年):環境標語 名越 悠晟(1年):環境標語
環境と健康の標語作品	銀 賞	上田 瑠華(3年):健康標語 国本 蒼介(2年):健康標語 前田 冬也(1年):健康標語
	銅 賞	大山 啓輔(3年):健康標語 藤永 彰(2年):健康標語 向田 凌太朗(1年):健康標語

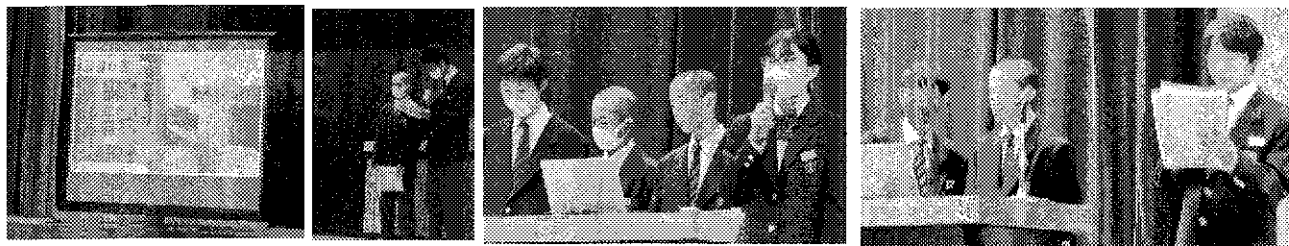
ブックカバーを付けるボランティアをしていただきました

学校運営協議会の方や下高自治振興センター教育部の地域サポーターの方にご協力いただき、11月10日(金)に図書室の本を保護するためのカバーをつけるボランティア活動を行いました。当日は3年生が地域の方々にカバーの付け方を伝え、それをもとに作業をしていただきました。作業中には生徒と地域の方との会話も弾み、終了後には、「時間を忘れるほど、楽しかった。有意義な時間であった」と話してくださる方もおられました。

最後になりましたが、この度は本校の読書活動のため、ご支援していただき、本当にありがとうございました。



【1学年の発表】（高野ツアー）



【2学年の発表】（職場体験学習で学んだこと）

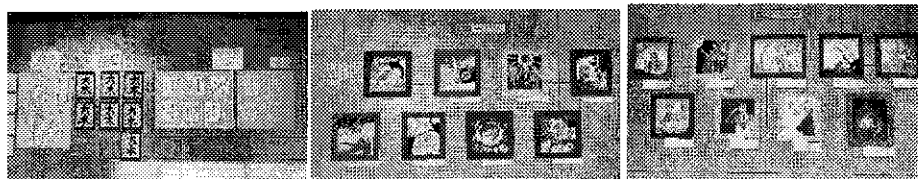
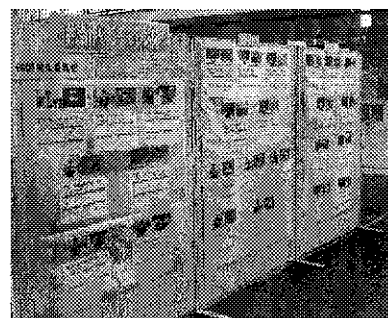


【3学年の発表】（幸せな町にするために ～修学旅行で学んだことを通して～）



【保護者アンケートより】

- ・頑張って練習したことが伝わりました。とても良かったです。
- ・個人の努力、協力し合った努力、とても素敵でしたよ。これからも、目標や夢に向かって努力を重ねてください
- ・みんなの頑張っている姿にとても感動しました。学習発表は普段の学校生活の頑張りが見えて良かったです。みんなの成長がとてもうれしかったです。ありがとうございました。
- ・皆さんお疲れさまでした。素敵な歌声ありがとうございました。
- ・文化祭まで時間がない中で、それぞれできる事を頑張ったんだと当日の発表を見て思いました。とても感動しました。



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。他にも温かいメッセージをいただいております。学校内に掲示します。（三者懇談等で来校された時にご覧ください。）

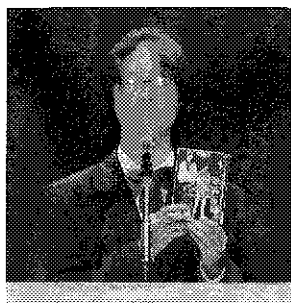
「自分の考え・思いを表現する」ことのすばらしさを学んだ文化祭

1学期から文化祭等に向け、学習活動の成果発表を通して発表する能力を育むこと等を目的として取り組んできました。意見発表、英語暗唱・スピーチ、ビブリオバトル、各学年による総合的な学習の時間で学んだことを発表する中で、生徒は聞いている人に自分の考えや思いを「表現する」ことの大切さ・素晴らしさを学ぶことができました。また、全校合唱では、パートリーダーが中心となって行った練習の成果を発揮し、美しい歌声を響かせることができました。各教科等の作品や生徒会委員会の展示にも力を注ぎました。

生徒の皆さん、素晴らしい発表や展示をありがとう。

今後も相手意識を持った、自己表現の活動の場を増やし、さらに質を高めていく取り組みを行っていきたいと思います。

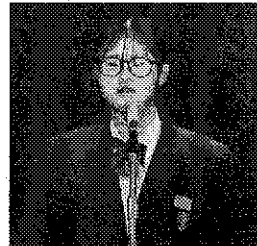
【意見発表】



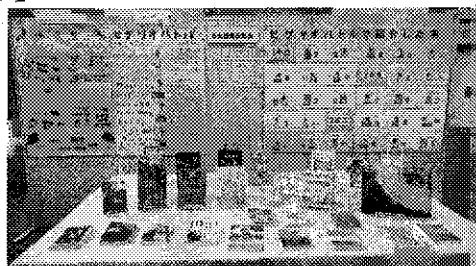
【英語スピーチ】



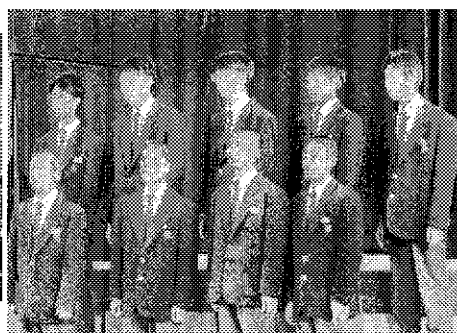
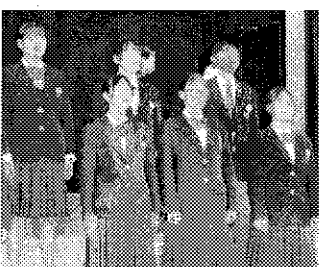
【英語暗唱】



【ビブリオバトル】



【全校合唱】「翼をください」「次の空へ」



た 対話する
か 感動する
の のびる

高野っ子 No. 17

高野小学校 学校だより
令和5年 11月 28日
発行責任者：宮本 信之

【学校教育目標】 未来を切り拓く児童の育成 ～自分で考え、判断して行動する子供～

「りんご」と「大根」を販売！

4年生が育てた大根と、5年生が世話をしてきたりんごが収穫の時期を迎え、大根は11月14日(火)に、りんごは11月22日(水)に地域の方のご指導のもと、どちらも無事に収穫することができました。

4年生は、収穫した500本の大根を馬船様宅で水洗いをしました。水も冷たい日でしたが、みんなしっかり水洗いを行うことができました。11月16日(木)の販売の日には、全部で500本の大根がわずか40分足らずで飛ぶように売れました。

5年生は、収穫したりんごを選別し、袋づめ作業を行いました。りんごの選別では、買っていただく人のことを考えながら、1個ずつ丁寧に選別していきました。11月27日(月)の販売では、大きな声でお客様の呼び込みを行ったり、丁寧に接客を行ったりすることができました。約120袋のりんごがわずか15分足らずで売り切れました。

保護者の方を始め、たくさんの地域の方に購入していただきました。大根やりんごの販売を通して、学校の地域貢献、子供たちの地域の方との交流、地域のにぎわいの場の創出、地域の方のコミュニケーションの場づくりなどいろいろな成果があったように感じました。ご協力、ありがとうございました。

大根学習でお世話になった馬船様、りんご学習でお世話になった大坂様、田中様ありがとうございました。



12月是人権週間があります

世界人権宣言が採択された日である12月10日を最終日とする1週間(12月4日～10日)を、日本では人権週間と定めています。改めて、すべての人が「かけがえのない大切な存在」であることをしっかり伝え、自分自身も他者も大事にできるように育てていきたいと思っています。

小中合同避難訓練

11月22日(水)に、高野駐在所 渡邊警部補、川北駐在所 小林巡查長をお招きして、小中合同避難訓練(不審者対応)を行いました。今回の訓練は、中学校に入った不審者が小学校にもやってくるという想定で行いました。中学校から連絡が入り、児童は避難をし、職員が不審者に対応しました。児童は担任の指示に従い、静かに落ち着いて行動することができました。



高野小学校の児童の頑張りが多くの場面で表彰されました。

第91回全国書画展覧会

【特選】

4年 奥田陽那太

【金賞】

3年 大坂悠真

亀谷杏珠

萩原美月

藤長日向

4年 上田 遥

小沼 晃

5年 大坂奈央

6年 亀谷 蒼

伊達美桜

【銀賞】

3年 井ノ本幸輝

小川桃花

小川倫花

橋本一柊

番田大翔

前田安紀

向田翔太郎

4年 井上大愛

種元七羽

名越勇翔

藤永美菜

八谷昊我

横川奨真

5年 亀谷珠羽

中山日南登

中山心咲登

萩原 葵

前田花音

前田有紀

6年 深石小鈴

藤長有夢

松島栄音

馬船清太

横川恵菜

【銅賞】

4年 田中陽智

5年 井上 豪

藤元瑛大

堀江芽子

向田瑛太郎

令和5年度「人権の花」図画コンクール

【優秀賞】

1年 谷口佳穂

萩原幸亜

令和5年度 人権作品 標語の部

【優秀賞】

1年 谷口佳穂

第15回令和5年度「税に関する絵はがきコンクール」

【入選】

6年 横川恵菜 伊達美桜

中国新聞に紹介されました。

【こども俳句】

ふしぎだな カエルがいえに はいったよ

寒い日に きりの中から 太陽さん

朝寒い 半そで長そで どっちかな

秋なのに 最近すごく 暑いんだ

思い出す みんなで行った きのご狩り

2年 上田 碧

4年 横川 奨真

4年 上田 遥

6年 亀谷 蒼

6年 伊達 美桜

教育相談 体罰・ハラスメント相談 担当

担当 教頭(吉岡 欣哉)

生徒指導主事(宇山 和直)

養護教諭(児玉 瑞季)

気付き・ご意見・お問い合わせ等、ご遠慮なく学校へお届けください。

庄原市立高野小学校 庄原市高野町新市1650

電話(0824) 86-2977 FAX (0824)86-2976

Email: takano-e@shobara.hiroshima-c.ed.jp

HP: <http://www.takano-e.hiroshima-c.ed.jp/>

児童の体調に関わる事など、何でもご相談ください。

令和5年度12月の主な行事予定 ※変更する場合は連絡メール等でお知らせします。

日	曜	行 事 予 定	PTA	下校時刻 (バス)
1	金		挨拶運動	15:40 (15:50)
2	土			
3	日			
4	月	クラブ 15時下校 人権週間(～10日)		15:00 (15:10)
5	火	15時下校		15:00 (15:10)
6	水	15時下校		15:00 (15:10)
7	木	学校保健委員会		15:00 (15:10)
8	金	15時下校		15:00 (15:10)
9	土			
10	日			
11	月			15:40 (15:50)
12	火			15:40 (15:50)
13	水			15:40 (15:50)
14	木			15:00 (15:10)
15	金	一路の会		15:40 (15:50)
16	土			
17	日			
18	月	委員会		15:40 (15:50)
19	火	3～6年校内雪合戦①		15:40 (15:50)
20	水	スクールカウンセラー 個人懇談 13:30下校		13:30 (13:40)
21	木	個人懇談 13:30下校		13:30 (13:40)
22	金	2学期終業式 13:30下校		13:30 (13:40)
23	土			
24	日			
25	月			
26	火			
27	水			
28	木	閉庁日		
29	金	閉庁日		
30	土	閉庁日		
31	日	閉庁日		

4日(月)～8日(金)までは、成績処理のため、
下校時刻が15時に変更になっています。

20日(水)、21日(木)は個人懇談が行われます。ま
た、下校時刻が13時30分に変更になっています。

22日(金)は2学期終業式です。
また、下校時刻が13時30分に変更になっています。

冬季休業日は12月23日(土)～1月8日(月)です。

28日(木)～31日(土)は一斉閉庁日にな
りますので、学校は開いていません。

令和5年度1月の主な行事予定 ※変更する場合は連絡メール等でお知らせします。

日	曜	行 事 予 定	PTA	下校時刻 (バス)
1	月	元日 閉庁日		
2	火	閉庁日		
3	水	閉庁日		
4	木	閉庁日		
5	金			
6	土			
7	日			
8	月	成人の日		
9	火	3学期始業式 挨拶運動 13:30下校	挨拶運動	13:30 (13:40)
10	水	クラブ 15時下校		15:00 (15:10)
11	木			15:00 (15:10)
12	金	庄原市一斉学力調査 15時下校		15:00 (15:10)
13	土			
14	日			
15	月	庄原市一斉学力調査		15:40 (15:50)
16	火			15:40 (15:50)
17	水	スクールカウンセラー		15:40 (15:50)
18	木			15:00 (15:10)
19	金	一路の会 授業参観日		15:40 (15:50)
20	土			
21	日			
22	月	委員会		15:40 (15:50)
23	火			15:40 (15:50)
24	水			15:40 (15:50)
25	木			15:00 (15:10)
26	金	漢字検定		15:00 (15:10)
27	土			
28	日			
29	月			15:40 (15:50)
30	火			15:40 (15:50)
31	水	校内授業研修		15:00 (15:10)

1日(木)～4日(木)は一斉閉庁日になりますので、学校は開いていません。

9日(火)は3学期始業式です。
また、下校時刻が13時30分に変更になっています。
給食はあります。

10日(水)～12日(金)までは、
下校時刻が15時に変更になっています。

12日(金)、15日(月)に、庄原市一斉学力調査があります。1・2年生は国・算、3・4・5年生は国・社・算・理、6年生は国・社・算・理・英とあります。

19日(金)は、授業参観日です。ぜひお越しください。詳しくは後日文書でお知らせします。

26日(金)は、漢字検定実施のため、
下校時刻が15時に変更になっています。

31日(水)は、校内授業研修実施のため、
下校時刻が15時に変更になっています。



たかの遊学隊

たかの遊学隊

つうしん 12月号

2023.12.5発行

神奈川県立川崎北高等学校の生徒61名が、
修学旅行で高野を訪れ、農村生活体験を行いました



11月8日(水)に、神奈川県立川崎北高等学校の生徒61名が高野を訪れ、農村生活体験を行いました。

一行は、11月7日～10日の修学旅行の行程のなかで、2日目に広島県内の5か所(広島市佐伯区湯来町、安芸太田町、庄原市、北広島町、福山市沼隈・内海町)の地域に分かれて農村生活体験を行うものでした。庄原では高野町内の、ゆずりは加エグループ(長谷川富子さん、大坂悦子さん)、母さん市(穂丸英清さん)と長瀬利子さん(南)、下高自治振興センターの3グループが受け入れ、たかの遊学隊メンバーもサポートに加わって受け入れました。初めて見るもの触るもの。交流の様子をご紹介します。

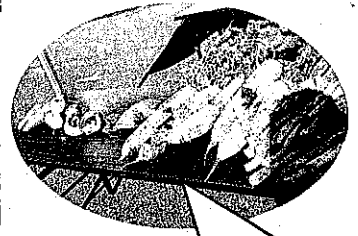
ゆずりは加エグループさん、たかの遊学隊メンバーと一緒に



ゆずりは加エグループでは、大人気の『山菜おこわ』などを一緒に作りました。調理のコツを丁寧に教わって「美味しかったです。家でもやってみます!」と話されていました。



下高自治振興センターにて

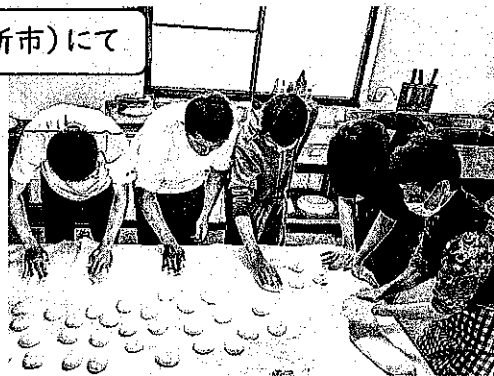


野菜やこんにゃくなど
高野産を使用しました

下高自治振興センターでは、羽釜で新米を炊いたり、白菜漬け、豚汁、焼き芋など、高野で育った食材を使って調理をしました。「お母さんに、この経験を話します!」と笑顔でした。



母さん市(新市)にて



長瀬さんと、シイタケ圃場に行ったり、柿の収穫を体験。母さん市に移動して、皆で『餅』をついてうどんに入れて食べました。ぜんざいなどもあり、お腹いっぱい大満足の様子でした。



長瀬利子さん宅(南)にて



また遊び
にきてね!

農村民泊受け入れ家庭、たかの遊学隊メンバー募集中!

詳しくは、たかの遊☆学☆隊 事務局へご相談ください。次回受入れは3月の予定です

たかの遊☆学☆隊 事務局(0824)86-2113 高野支所地域振興室内担当/佐々木

今年は暖冬・・・？

2023年も気づけば残りひと月を切り、師走らしく道の駅スタッフも連日お越し下さる多くのお客様のご対応で店内を忙しく走り回っています。

12月2日(土)には芝生広場にてイルミネーションの点灯式を開催し野菜汁の振る舞いを行いました。お客様からは「美味しかった」「寒かったので芯から温まりました。ごちそうさまでした」と嬉しい感想をいただきました♪

ここ数年、比較的雪の多い年でしたが、今年は寒気の南下は弱く日本海側での降雪も少ない事から暖冬の予報。ただ予期せぬ大雪になることもある山間部の気候。余裕をもった冬支度をお願いします。

道の駅たかの 2023.12.6
(広報・企画グループ)
庄原市高野町下門田49
☎0824-86-3131
michieki_tak@takanoyama.jp
<https://www.takanoyama.jp>
★Twitter・インスタも更新中♪



今年はモミジバフウ5本全てに点灯

急なお返しでも間に合います

「道の駅たかの『お歳暮ギフト2023』」好評受付中です。比婆牛、瀬戸もみじ、猪、りんご、お漬物と定番から新商品まで地元の魅力がたっぷりの内容となっております。12月18日まで受付をしておりますので、お世話になっている方、遠方のご家族やご友人への贈り物、急なお歳暮返しにも間に合いますので是非ご利用ください。

1 比婆牛すき焼きセット 12,000円
2 比婆牛すき焼きセット 5,000円
3 比婆牛すき焼きセット 4,000円
4 比婆牛すき焼きセット 4,000円
5 比婆牛すき焼きセット 4,000円
6 比婆牛すき焼きセット 4,000円
7 比婆牛すき焼きセット 4,000円
8 比婆牛すき焼きセット 4,000円
9 比婆牛すき焼きセット 4,000円
10 比婆牛すき焼きセット 4,000円

小学生によるりんご販売

11月27日(月)高野小学校5年生11名の皆さんが「総合的な学習の時間」で高野りんごの販売を行いました。事前のテレビ告知と1袋500円という価格もあり開始前から長蛇の列！児童の皆さんも販売に全力投球し用意した約130袋はわずか15分で完売という快挙。栽培から収穫までをサポートされた大坂りんご園の大坂健さんも「例年になく天候の影響を受け非常に心配でしたが、無事に販売できたのでホッしました」と安堵されていました。児童の皆さんも「実際にやってみて大変だった」「売れて良かった」など一連の作業を通じ、作り手の苦労やこだわり、喜び等の想いを知れて良かったと率直な感想が出ていました。お疲れ様でした♪



5年生児童の皆さん。昨年の高野大根の販売経験もあり元気な声で賑わいを作ってくれました。



行列はなんとトイレ前まで！

高野町高暮で『比婆牛』として知られている広島血統の『あづま蔓（あづまづる）』という品種の肉牛の繁殖農家をやっております牧原利光と申します。

22～23歳ごろから乳牛を育てていましたが、高野町内に種付けをしてくれる家畜人工授精師さんがいなくなってしまう、息子の就職を機に和牛の繁殖農家になりました。現在はあづま蔓を16頭飼育しており、5月から11月までは毎日放牧に出しています。牛の放牧はストレスが軽減され種付けも良くなり、草を食べてくれるので景観にも良く、牛舎で世話をするよりも楽なのが利点です。

元トラックで放牧場まで運んでいましたが、次第に牛が川を渡るようになり、牛の「出勤」風景として雑誌に取り上げられるなど話題にもなりました。子牛が産まれると約4ヶ月間は母乳で、その後は栄養価の高いTMRという混合飼料を食べさせます。そうして育った子牛は300日を目標に出荷しセリにかけます。



牧原さんと表彰を受けた「ゆめしば」。品位や体の均衡、将来的な種牛性などが厳格に審査され、広島県の成牛で見事総合首席を獲得しました。

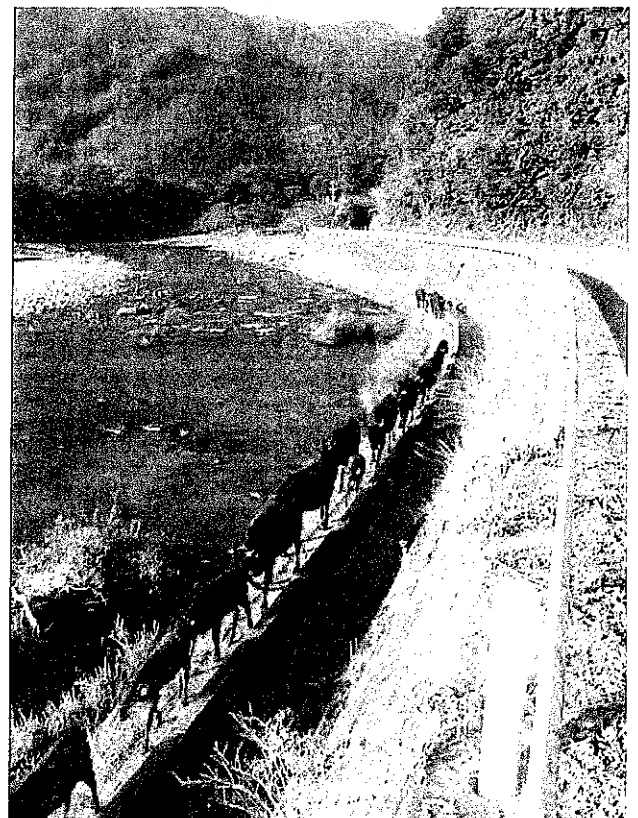


川を渡り放牧場へ向かう牛。週刊誌「週刊現代」の「絶景日本遺産」という連載コーナーでは、他では見かけない牛の「出勤」風景として紹介されました。

現在飼育している親牛では、「ゆめしば」が平成27年10月に開催された「第91回広島県畜産共進会（肉用種種蓄の部）」で、広島牛、元就牛、神石牛など県内の地域の共進会などを勝ち抜いた優秀な繁殖用雌牛を抑え総合首席に選ばれ、広島県知事からの表彰もいただきました。大事に育てた牛を評価していただき大変嬉しかったです。

数年前に大病を患いましたが今はなんとか回復し、体と相談しながらですが、健康維持のためにも牛の世話を続けています。畜産農家に休みは無く、牛の世話は毎日の事ですが、体力が続く限りは頑張りたいと思っています。

比婆牛は松阪牛のように全国的に有名なブランド牛にも引けを取らない優秀な血統の肉牛ですが、キロ単価で見てもまだまだ安く、有名な地域に比べてPR不足な気がしています。いい肉の日などのイベントをもっと盛り上げて、全国的に比婆牛を知ってもらえるような取り組みが大事だと考えています。



一列に並び土手を綺麗に歩く姿は壮観